

(参考様式6)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	古谷地区 活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
愛媛県 愛媛県今治市	380008	3	平成25年度～ 平成28年度	平成25年度～ 平成28年度
活性化計画の区域				
古谷地区活性化計画は、旧朝倉村の古谷地区全域と旧今治市の町谷地区の合計527haを計画区域とする。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	8.2ha	8.2ha	100%	

(コメント) 事業が予定どおり完成し、農業生産基盤の向上が図られ、目標が達成された。 平成28年度より農山漁村地域整備交付金の農業基盤整備促進事業にて整備を行っている。
--

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農業用排水施設	起伏ゲート(自動転倒)	2基		今治市
	既存巻上げ堰改良	1基		
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
今治市	平成25年度	平成28年度	平成29年4月1日	
事業の効果				
本事業の実施により、農業用水の安定供給が図られ生産性の向上及び維持管理労力が軽減されることで、農業従事者が積極的に農業に取り組み、省力化となる条件を整備することにより、担い手農家の育成と地域の活性化が期待される。 また、農業用排水施設の整備・保全により条件整備された農地面積が確保された。				

3 総合評価

(コメント)

農業用排水施設の機能確保を実施する事で、生産性の向上及び維持管理労力の軽減が進んだ。

これにより農業経営の安定や断続的な営農が可能となり、農業従事者の安住化を図られたと思われる。

4 第三者の意見

(コメント)

本事業で維持管理労力の低減および農作業の効率化が促進されたことにより、農作物の安定供給に繋がった。

今後も農山漁村地域の活性化を目指した営農生産基盤整備が継続的に行われることを期待する。